

第4学年 外国語活動学習指導案

4年2組 30名

1 単元 What do you want? ほしいものは何かな? (Let's Try2 Unit7)

2 本単元で育成を目指す資質・能力 (評価規準)

知識・技能	思考・判断・表現力	主体的に学習に向かう態度
食材の言い方を知り、欲しいものを尋ねたり要求したりすることができる。	欲しい食材などを尋ねたり要求したりするとともに、考えたメニューを紹介している。	相手に配慮しながら自分のオリジナルメニューを紹介しようとしている。

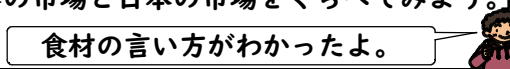
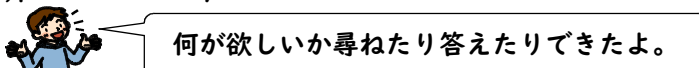
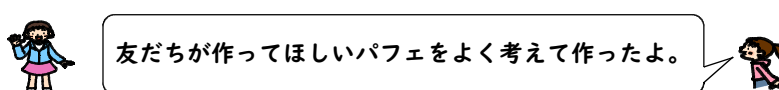
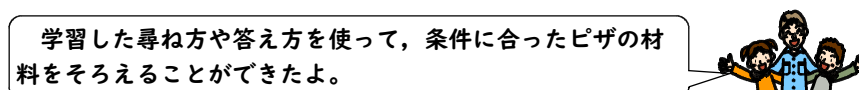
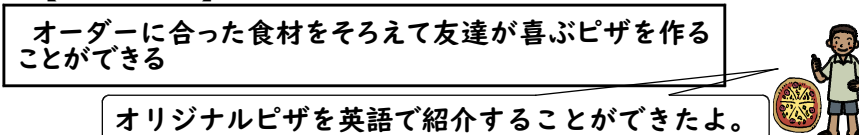
3 単元について

本単元では、食材の言い方や、欲しいものを尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しんだり、考えたメニューを紹介したりする活動を設定する。要求する前に条件を与え、手に入れるものを吟味させ、選択させることで、常に相手意識や目的意識をもたせることができるのではないかと考える。

本学級の児童は、これまで英語の音声や基本的な表現に慣れ親しみ、簡単なコミュニケーションを図る体験を積み重ねてきている。そして、英語で会話が成立することに喜びを感じている。

そこで、この単元では、児童が新しく出会う語彙や表現だけでなく、これまで慣れ親しんだものも使いながら、欲しいものを尋ねたり要求したりする二往復以上の会話を経験させ、言葉のやり取りで目的を達成させる喜びを味わわせたい。

4 指導計画 (全5時間)

過程	主な学習活動と児童の思考	評価規準
つかむ	<p>1 世界の食生活と自分たちの食生活の共通点や相違点に気付くとともに、食材の言い方や、欲しいものを尋ねる表現に慣れ親しむ。 【Let's Watch and think】 「えいぞうを見て、世界の市場と日本の市場をくらべてみよう。」 【Let's Play】 「Hey teacher game」 </p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 世界と日本の共通点や相違点を見つけようとしている。【態】 ○ 食材を言ったり、欲しいものを尋ねたりしている。【知】
慣れる	<p>2 欲しいものを尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しむ。 【Let's Chant】 What do you want? I want○○,please. How many? (Two),please. Here you are. </p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 欲しいものを尋ねたり要求したり、それに答えたりしている。【知】
深める・広げる	<p>3 フルーツパフェについて紹介したり、欲しいものを尋ねたり要求したりして伝え合う。 【Activity】 「友だちと果物カードをやりとりして、オリジナルパフェをしようかいしよう。」 【Let's Listen①】 「だれがどんなパフェがすきかを聞いて、線でおすぼう。」 </p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 欲しいものを尋ねたり要求したり、それに答えたりしている。【知】 ○ 条件に合ったパフェを作るにはどうすればよいか考えている。【思】 ○ 進んで自分のパフェを紹介しようとしている。【態】
生かす	<p>4 食材について欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合う。 【本時】 【Main Activity】 What do you want? I want○○,please. How many? (Two),please. Here you are. 学習した尋ね方や答え方を使って、条件に合ったピザの材料をそろえることができたよ。 </p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 欲しいものを尋ねたり要求したり、それに答えたりしている。【知】 ○ オーダーに合った食材を考えている。【思】
生かす	<p>5 相手に配慮しながら、自分のオリジナルピザを紹介する。 【Final Goal】 オーダーに合った食材をそろえて友達が喜ぶピザを作ることができる </p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 進んで自分のオリジナルピザを紹介しようとしている。【態】

5 本時 (4 / 5) ○教師の働きかけ **A** A E A の役割 **支** 支援を要する児童への手立て ※評価規準

過程	主な学習活動と児童の思考	時間	指導上の留意点
意欲をもつ	1 Greetings 2 Warm-up 「Mini-talk」 What do you want? I want ○○, please. How many? (), please. Here you are. Thank you.	5	A 二往復以上のあいさつで始めさせる。 ○ 前時までに学習した単語を使い、教師と児童でやり取りした後、児童同士で繰り返し練習させることで習熟を図る。(全体→代表→個)
つかむ・慣れる	3 Today's Goal 注文されたピザを作るために必要な食材をそろえよう。 4 語彙を増やす。 【Chant】 e-g-g 卵は? egg! s-h-r-i-m-p エビは? shrimp! 英語で言える食材が増えたぞ!	10	○ ピザを作る目的を確認させ、学習に臨む意欲を高める。 ○ 学習計画をふり返らせ、単元のどの位置の活動か確かめさせる。 A 例を示した後、児童にリードさせ、教科書にない食材も加え、チャンツや文中で使う表現で語彙の定着を図り食材の選択肢を増やす。 支 教師が近くで一緒に発声する。
深める・広げる	5 Main Activity (1) 食材を買ったり売ったりする。 オーダーは「○○ピザ」だから、材料は□□と△△にしよう。 (A…お店 B…お客) ★A: What do you want? ☆B: I want ○○, please. ★A: How many? ☆B: () please. (繰り返し) ☆B: That's all. ★A: Here you are. ☆B: Thank you. AとBのチラシを比べ、内容が合っているか確認する。→交代 学習した言い方で、食材を買ったり売ったりできたよ。 (2) ピザを完成させる。 This is my pizza. I want (), () and (). This is () pizza for Sako-sensei.	25	○ 事前に、どんなピザが欲しいか書かれたオーダーカードを配っておく。 A モデルスキットで手順を説明する。オーダーカードの拡大図を示し、活動内容をとらえやすくする。 ○ ペアで行わせ、オーダーの内容に合うように食材を選ばせ、チラシに数を記入させる。 支 教師又はAEAが近くで支援する。また、支援が必要な場合は挙手させる。 ※ オーダーに合わせて買い物計画が立てられたか。【ワークシート】 ※ 学んだ表現を使って、活動できたか。【行動観察・振り返りカード】 ○ 絵に表して完成させる。食材の絵の例を示すことで絵に表すことの抵抗を小さくする。 ○ 教師が作ったピザを紹介し、次時の活動につなげる。
ふり返る	6 Looking back (1) 振り返りカードを記入する。 (2) 振り返りを共有する。	5	○ 児童が書いた振り返りを発表させて全体で共有し、英語で食材を買ったり売ったりできた達成感をもたせる。 支 コミュニケーションポイントに照らし合わせて振り返ることもできることを伝える。

6 言語材料

表現	What do you want. I want (potatoes), please. How many? (Two), please. Here you are. Thank you.
語彙	corn, onion, potato, green pepper, tomato, mushroom, bell pepper, sausage, cheese, egg, egg plant, shrimp,

7 本時のポイント

対話活動に意欲的に取り組ませるために、オーダーカードをもとに材料を選ばせる活動を通して、目的意識や相手意識を高めさせる。